

# ひだまりの郷だより

## 第21号

発行：社会福祉法人ひだまりの郷あなん 阿南学園

〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條 1580

TEL 0260-22-2100 FAX 0260-22-2101

✉ a-gakuen@orion.ne.jp



### 道路河川愛護活動 県知事感謝状



3月9日に29年度道路河川愛護活動で知事感謝状を頂きました。長年の阿南学園でのクリーン活動（道路沿いの空き缶、ゴミ拾い）で利用者の皆さんの努力が評価されたものと嬉しく思います。これからも地域の一員として、皆で頑張っていきたいと思ひます。（田中千佳）

### 還曆

施設長 三浦忠隆

栄養士が書庫から古びた書類の綴りを引っ張り出して、時々提供する「アゲインメニュー」（過去の献立を再現）の献立を探していた。20代の栄養士にとって変色した資料はタイムマシンのようなもの。それをめぐりながら振り返っていると、毎日事務所へ顔を出すHさんが近づき、ひとしきり昔話の花が咲きます。「〇〇先生からは歌を、△△先生には布団のたたみ方を教わったよ。」「おやつはちくわを食べてたよ。」など嬉々として過去をよみがえらせます。彼女は誰よりも鯉のぼりを愛し、地域の中でもかなり名を馳せた存在。4月になると毎日ボールに鯉のぼりを揚げ、風になびく様子をにこやかに見上げ、季節を先取りする感性の持ち主として幼少期より阿南学園で暮らし、今いる職員の誰よりもその歴史をしわのひとつひとつに刻んできました。

今をさかのぼること63年前、長野県社会福祉大会や阿南地区民生事業研究会において下伊那郡内に知的障害児施設を設置する運動がおこり、3年間にわたる準備を経て昭和32年に阿南学園が開設され、幾多の変遷を得て今年で60年を迎えることができました。昭和53年に現在の場所へ移って40年を経過する阿南学園は法人の拠点としての役割を担っていますが、老朽化や安全性等様々な課題を抱えており、解決するための改築について協議・検討を関係機関と進める中、地元川田区の皆様のご理解とご協力により、ようやくその目処が付き、新たな歴史に向けて今年は大きく踏み出すことができる節目の年になりそうです。

60年前の献立は見つかりませんでした。40年ほど前のメニューが「還曆の祝食」として開設記念日の5月1日の昼食に提供されます。その日はHさんの鯉のぼりと共に阿南学園の旗が掲揚されます。そしてHさんも、もうすぐ還曆を迎えます。

特集

# ニコリホッと



## 西寮

○4/9に計画されているお花見の話になり、「その頃には桜も散ってしまいますね」と職員が話すと、ご自身の鼻を指さし「この鼻を見れば良い」と言って、その場が笑顔に包まれました。

○妊婦の職員に対して、「身体は大丈夫？大事にしてね」と優しく気遣ってくれました。

○入浴時残留職員に対し、Sさんが元気よく「行ってきます」とハイタッチして風呂場に向かいました。



## 「ニコリホッと」って？

施設長からの提案で業務日誌の最後に日常生活の中で思わずニコリとしたくなったり、ホッとするような嬉しいことに出会ったりしたら、それを記録するという取り組みです。朝礼で夜勤者が感じた事や、同僚からの伝達を発表すると聞く人もうれしくなり、笑顔があふれます。

考えてみれば事故を起こさないということとは最低限の条件ですが、普段の仕事に気持ち良く取り組み、相手にも気持ちよく接することができることは大切なプラスアルファのような気がします。こういったことに関して、ちょっぴりでも気持ちを表せていければ職場や家庭が明るくなるのではないかと思います。今日の皆さんの「ニコリホッと」は何でしたか？

## 南寮

○夕食後、ロビーの畳に座っていてテレビを見ているKさんに「寒いで毛布かけとりな」と言いそっと毛布をかけていた。

○Yさん、Mさんのカルタが、床に落ちていたため拾ってあげていた。

○Sさん、本人は寝ようと自室の電気リモコンを持って同室者のHさんが来るのを待っている。Hさんがトイレから戻り布団に入ったことを確認してから電気を消した。優しい一面が見られた。



○天気が良いので、学園周りを一緒に散歩する。外へ出ると、気持ち良い表情になった。

「桜はまだかな～」と職員がつぶやくと「梅が先だ」と言われた。



○朝食時、むせているMさんの背中をHさんがさすってあげていました。優しい一面

## 東寮

○夜勤で出勤すると真っ先に「子供が生まれたのよかったなあ…時計ください」。時計の前に子供の事を尋ねてくれたことが嬉しかったです。

○Tさん ベッドに入る際は、必ず脱いだスリッパをきれいに揃えます。

○Iさん 21時ロビーの電気がついてると、わざわざ起きて電気を消してくださいました。節電にご協力していただきました。

○夜間巡回時、Kさんが同室者のTさんのお布団を直してくれました。



## 長野県一周を目指して

毎日のラジオ体操や、歩いた距離を形に表そうと始めた「めざせ！長野県一周 890 km?!」。見事完走したご褒美に食べたのは城山さんによる焼きたてのたこ焼き・たい焼きです。今年度の目標は「めざせ仙台・牛タンを食べるぞ！」に決定。応援よろしくをお願いします。(栄養士 佐々木ゆか)



## 褒賞おやつ会



## 放課後等デイサービス

## ひなたぼっこより



桜の下でさんぽ

写真で振りかえる  
**おもいで**  
12~4月



餅つき (12月26日)



阿南第一中学校交流会 (12月8日)



サンアップル  
サンスポート駒ヶ根  
みんなで体操楽しいね



阿南高校実習 (12月15日)



自治会長あいさつ



**食事会**

**どんど焼き (1月12日)**

1月12日にどんど焼きを行ないました。雪の心配がありましたが、当日は晴天に恵まれました。寒い中でしたが、火にあたりながらお酒を飲み、お雑煮やお汁粉などを食べて楽しく過ごしました。(中島未早希)



かじかの湯にて



熱唱中♪



ホテル天心にて (2月16日)



お別れの会



青空会のみなさん



散歩に出かけました



年度初めの式



家族親睦会



七転八起だるま作成中



年度初めの式

**家族親睦会**

平成30年3月10日、11日に昼神温泉グランドホテル「天心」にて家族親睦会を行ないました。毎年恒例の家族親睦会ですが、今年度は40名程のご家族が参加されました。利用者さん・ご家族・職員と一緒に食事をしながら楽しい時間を過ごす事ができ、ご家族の方との親睦を深められるととてもいい機会となりました。ご家族の皆様お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。 (勝又祐也)

**だんご 花より男子 (by 東寮)**

4月に寮毎で、お花見を行ないました。満開の桜の下、ワイワイと楽しみながら焼肉やお弁当、お酒を飲んで皆様、桜以上に満開(満面)の笑顔でお花見を楽しむ事ができました。(小林卓也)

### 阿南学園家族会

### 平成30年度役員

家族会会長 樋口 昭三氏  
 副会長 木下 博夫氏  
 副会長 原 澄夫氏  
 理事 篠田さよ子氏  
 小池 克昭氏  
 佐々木義美氏  
 松下 辰夫氏  
 北林クニエ氏

監事 玉本 毅義氏  
 平沢 謹治氏

家族会会長の発案で、4月に入り会員の皆様にアンケート調査を行いました。結果については、次回広報紙にてお知らせいたします。

### お元気で

元島常善さんが、平成30年1月4日退所されました。



元島常善さんはとてもかわいらしい一面があり、職員がいると手

をつないでくれたり、笑顔で関わりを持っていてくれました。時には「イヤ、イヤ」と嫌がる姿もありましたが、それもご本人の良さだったと感じています。学園での元島さんとの思い出を忘れずにこれからも生活していきたいと思えます。長い間ありがとうございました。(木下陽介)

### お世話になりました

3月に職員の井澤千春さんと山内保菜美さんがご退職されました。

### ◎井澤千春さん

長い間お世話になり本当にありがとうございました。先輩として、まだまだ教えていただきたいことがたくさんあるような気がしております。

本当にお疲れ様でした。

(職員一同より)

### ◎山内保菜美さんより

私は、短大を卒業してから阿南学園に入職し、6年間生活支援員として働かせていただきました。

学園の利用者さんは本当に心が温かく、私が勤務を終えて帰る時に「気を付けて帰ってね。」と声を掛けてくれたり「次はいつ来る？」と聞いてくれたりと、こんな私のことを待っていてくれる利用者さんがいたことがとても嬉しかったです。至らない点ばかりで皆さんに満足してもらえないようなことができ



### おくやみ



深川祐子さんが平成30年1月19日に逝去されました。

周りの利用者さんや職員とお話をするのが大好きだった祐子さん。家政グループや青空会の活動には休まず参加し、車いすでの生活になっても「できることはやらなきゃ」といつも一生懸命だった頑張り屋の祐子さん。その笑顔と頑張りにも度々励まされました。いつも優しい祐子さんのことが、みんな大好きでした。(三浦彩乃)



吉沢孝子さんが平成30年1月4日に逝去されました。

ぬり絵が好きでしたので、ぬり絵を渡すと「ありがとね」と笑顔で感謝してくださり、熱心に色を塗っていたのを思い出します。また、おしゃれに関心があり、自分の好みはつきしていました。可愛い色、特にピンクの色がとても好きな方でした。欲しいですと言っていた、ピンクの花のプローチとピンクの服で、お見送りしました。(小林亜由美)

### 新入職員紹介

看護師 大原 芳子さん



4月1日より看護師として阿南学園にお世話になりました大原芳子です。まだまだ利用者様と職員の名前が覚えられず皆様に助けていただいています。

### Q 阿南学園の印象は？

職員の方と利用者さんが和気あいあいとした感じはとても良いと

### 平成30年度 苦情相談員さん

佐々木 健さん  
 伊東 直幸さん  
 南島八重子さん

毎月来園して、相談にのって下さいます。

### ご寄付・寄贈

吉沢孝子さん、深川祐子さんのご家族より多額のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

二月九日に一中交流会まための会に参加させていただきました。生徒さんたちが汗を流した資源回収収益金の一部を寄付金としていただきました。

また素敵なお花をプレゼントして頂き、利用者さんとても嬉しそうに水やりをしている姿があります。お花がある生活は、心が安らぎます。可愛くて素敵なお花をどうもありがとうございました。(宮島志緒里)



### 編集後記

柔らかな日差しが温かく気持ちの良い季節の到来です。出会い、別れもあり新年度のスタートです。今年度もたくさんの方の笑顔に出会うために気持ちを締めたいと思います。今年5月1日、阿南学園は60年を迎えます。その当時の日誌やお便りを読ませていただきました。

ガリ版で印刷された手書きの文章はとても温かみがあり優しさがあふれていました。そんな広報誌を作っていたかと思えました。また感想などお知らせください。(熊谷幸美)